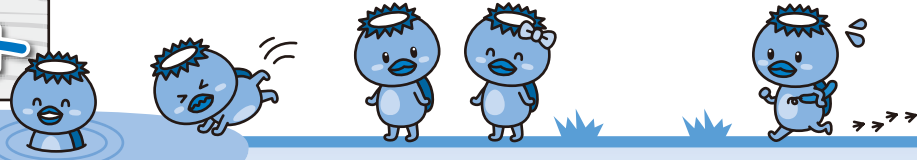


クイズ & アンケート



クイズとアンケートに答えていただいた人の中から抽選でプレゼントします。なお、当選の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼントは『ライオンズ×ミニオン フェイスタオル』

※志木市は、埼玉西武ライオンズのフレンドリーシティです。

2名様



※イメージ

今月の広報紙クイズ

Q 市が配布している、障がいのある人がいざというときに必要な支援や手助けを周囲の人をお願いするためのカードは？

〇〇〇カード

ヒント…2 ページ

〈先月号の答え：柳瀬川〉

アンケート

Q1 今月号で良かった内容や写真を教えてください。

Q2 取り上げて欲しい内容や企画を教えてください。

Q3 広報紙に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

応募方法

次の①～⑥を記入(必須)のうえ、ハガキ、お便り、メール、または申込フォームQRコードからご応募ください。

①クイズの〇に入る言葉、②アンケートの回答、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号



申込フォーム QRコード

<宛先> 〒353-8501 志木市中宗岡1-1-1
志木市役所秘書広報課「広報しき12月号」係
☒ koho@city.shiki.lg.jp

<締切> 12月20日(水)※消印有効



志木市長 香川 武文

2017年を振り返る

こんにちは。早いもので今年も残すところあとわずか。1年を振り返ると、今年も実にたくさんのことがありました。

〈1月〉 富士山を通じて本市と歴史的、文化的に繋がりのある富士吉田市と文化・観光交流協定を締結し、市民間の交流を加速させるとともに、文化・観光を通じた交流がさらに深まるよう、まち同士の絆の強化を図りました。

〈3月〉 認知症や知的障がいのあるお子さんの親なき後など、市民の権利擁護に対するニーズにしっかりと応えていくため、市民後見人を育成し、地域で見守り支えていくため、全国初の「成年後見制度の利用を促進するための条例」を制定しました。

また、これまで検討を重ねてきた新庁舎の建設について、公募型プロポーザルを実施し、基本・実施設計を行う事業者を選定しました。スマートでコンパクトな市民に親しまれる市庁舎をめざして、平成34年度の完成に向けての歯車が力強く回りはじめました。

〈5月〉 3回目を迎えたノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会を開催。参加者も1,000人を超えるなど、大

会の運営には随所に市民力が発揮され、志木市を代表するイベントとして定着してきました。

〈6月〉 市長選挙。私のこれまでの4年間について、評価をいただくとともに、これからの4年間に期待を寄せていただき、7月1日から、まちづくり新35の実行計画をお示ししながら、まちづくりの新たなステージがスタートしました。

〈7月〉 教育委員会職員が無免許で公用車を運転の上交通事故を起こすという、あってはならない不祥事が起こりました。このことを契機に、庁内のチェック体制を強化し、不正や不祥事が二度と起こらない組織風土づくりに向けて全職員へのアンケート調査や不正に繋がる事象の洗い出しを行い、現在、綱紀粛正に全力を挙げています。

〈9月〉 舟運の歴史と新たな観光の魅力創出に向けた待望の観光和舟「いろは丸」が進水。現在、栃木市蔵の街遊覧船の皆さんにご協力いただきながら、ボランティアの船頭を養成しており、3月の志木さくらフェスタには、皆さんも「いろは丸」から見る志木の新しい風景をお楽しみいただけます。

〈11月〉 健康寿命の延伸に向けた新たな取組として、減塩に着目し、その普及啓発を行うため「おいしく減塩! 『減らソルト』フェスタ」を開催。テレビでもおなじみの料理研究家浜内千波さんをお招きし、減塩トークショーを行ったほか、産官学連携による市民の健康意識の高揚を図りました。

他にも書き切れないほど皆さんの出来事がありましたが、今年も何と言っても感じたのは市民の皆さんの持つ「市民力」によって志木市が着実に前進できたこと。

1年を振り返り、反省すべき点は、しっかりと反省し、良い点はさらに来年は伸ばせるよう、全力で取り組んでまいります。皆さんよい新年をお迎えください。